

# e-learning

## Discover Innovative Canadian Capabilities

### 世界に広がるカナダのeラーニング

カナダは、世界各国の公的機関や企業が、教育や研修を目的として導入しているeラーニングの提供者として知られています。世界100カ所以上、2,500を超える機関が、すでにカナダのeラーニング製品・サービスを採用しており、この数字は急速に増加しています。産業界でもカナダのeラーニング・ソリューションを採用しているところは後を絶たず、フォーチュン誌のグローバル50社に名を連ねる、Chevron, Royal Dutch Shell, AT&T, Microsoftといった世界的企業が、各社のeラーニング・プログラムの重要な製品の提供者としてカナダ企業を採用しています。また、世界の大手eラーニング・ベンダーの多くが自社製品の開発にカナダの製品・サービスを利用しています。

#### カナダを選択する理由

カナダの革新的なテクノロジーは、下記の点で高いユーザ満足度を実現し、国際的にも優れた評価を得ています。

- > 使いやすさ
- > 多言語対応
- > 多用途に対応可能
- > 高品質
- > 洗練された技術
- > 柔軟にカスタマイズ可能

#### カナダは革新的技術、豊かな知的資源、優れた製品、そして質の高いサービスなど、豊かなeラーニング環境を提供します。

学習管理システム(ラーニング・マネジメント・システム) 学習コース、学習内容、達成目標、進捗管理、スケジュールリング、プロジェクト管理、学習者のニーズ把握などを強力なツールで効果的に管理します。

学習コース作成用アプリケーション(コース・オーサリング) 使いやすい洗練されたカナダ製のアプリケーションを使用することにより、学習コースの作成、出版、データ変換、デリバリーが容易に実現します。

#### バーチャル・クラスルーム

実証済みのリッチメディア環境により、学生や社員がどこにいても、その場で仮想教室が実現できます。また高度な技術により受講者のニーズに見合った万全の学習環境を準備することが可能です。

#### 既製のコースウェア製品

ダイナミックでインタラクティブなコースウェア製品は、ビジネス・スキル、ITプロフェッショナル育成、数字、言語など幅広い分野を網羅しています。

#### コンサルティング・サービス

経験豊富なコンサルタントが学習やビジネス目標を達成するために、最新の教育テクノロジーとメソッドを提供しています。

#### 学術的な研究サービス

一流の専門家が研究を行い、技術開発やアプリケーション・テストなどの分野で業界をリードしています。

#### 世界でも有数の実績を持つカナダ

カナダ企業は通信インフラへの大規模な投資とデジタル・エコノミーへの変遷を早く理解することによって、eラーニングおよびナレッジ・サービス分野で、世界のリーディング・カンパニーとなっています。

#### グローバルに提供可能なカナダのソリューション

カナダのeラーニング企業は、革新的なソリューションを世界100カ国以上に提供しています。あらゆるニーズに対応可能なカナダのソリューションは、各市場に見合った製品提供を実現する為、卓越したコンサルティング・サービス、言語・文化的ローカリゼーション・スキル等のサポート体制も整っています。

#### eラーニング標準化やツールで世界をリード

eラーニング標準化で中心的な役割を果たすスコーム(SCORM)や、システム構築に必要な不可欠な言語(XML)の研究開発でカナダは世界をリードしてきました。eラーニング分野では、どこの国でも、クライアント企業・団体の独自のニーズに基づいて作成される学習プログラムが過半数を占めていますが、優れた研究成果に基づいたカナダの革新的ツールを利用すれば、だれもが効果的なコースを開発することが可能になります。



# e-learning

#### カナダのeラーニング分野の強み:

##### インタラクティブ:

カナダ企業の特長は、双方向性を重視し、eラーニングの社会的側面を大切にしていることです。個人と個人、受講生と講師との関係を強化すると同時に、結果として、より豊かで、深く、魅力ある学習経験の提供を目指しています。

##### イノベーション:

カナダの先進的なインターネット研究開発機関であるCANARIE Inc.(www.canarie.ca)は、世界で最初に全国的な光通信ネットワーク、CA\*net 3を導入しました。CA\*net 3は、毎秒40ギガバイトという通信速度でも注目を集めました。1999年には、SchoolNetプログラム(www.SchoolNet.ca)により、世界で初めてすべての公立学校と図書館がインターネットに接続されました。また、Network of Innovative Schoolsプログラムは、カナダの学校の革新的な環境づくりを推進しています。

eduSource(www.edusource.ca)は、学習に関する研究機関、大学、民間をパートナーとした全国的なコンソーシアムとして、相互運用可能なラーニング・オブジェクト・リポジトリをリンクさせた、全カナダ規模の二言語テストベッドの構築を進めています。eラーニングの標準化開発や策定にもカナダは積極的な役割を果たしています。CanCore(www.cancore.ca)は、デジタル・ラーニング・リソースを効率的に統一して記述し、実装を単純化する目的でカナダが開発した方式です。

##### 柔軟性:

カナダのeラーニング・ソリューションは、開発段階から最先端のものまで、あらゆる既存のインフラに柔軟に適合することが可能です。この柔軟性の実現により、インターネットやシステム環境の速度、コスト、接続性などに依存することなく利用することが可能になります。またカナダのソリューションは複数の言語で提供可能です。

#### 豊富な経験から

カナダでは、広大な国土に人口が分散しているため、都市部と遠隔地両方の教育ニーズに柔軟に応えるために、高度な通信技術が必須となります。このような経験を積んでいるカナ

ダ企業は、優れたeラーニングの手法や環境を提供することができるのです。

#### 未来への投資

カナダは、ブロードバンドおよびeラーニング研究開発分野への継続的な投資によって、世界でも有数の地位を維持しています。教育と学習のための情報通信技術の利用に関する研究には、ラーニング・オブジェクト・リポジトリ、eラーニング標準化、オンライン学習の教育モデルなどが含まれます。

#### カナダのeラーニング関連情報

カナダのeラーニング産業は、革新的な技術・サービスを提供する数百社の企業で構成されています。また各社がそれぞれのニーズに適したビジネス・パートナーを容易に見つけられるように、各地に下記のような機関があります。

Alberta New Media Association (www.albertanewmedia.com)は、アルバータ州に本拠を置くeラーニング企業各社をはじめ、ニューメディア関連企業が会員となっている業界団体。

Alliance NumeriQC(www.numeriq.ca)は、ケベック州のマルチメディア企業を結集させた団体で、同ウェブサイトより多くの会員企業にアクセス可能。

eLearning BC(www.elearningbc.ca)ブリティッシュ・コロンビアのeラーニング企業が結集して運営しているサイト。

Ontario Society for Training and Development (OSTD;www.ostd.ca)オンタリオ州で企業内研修にたずさわる専門家を組織するサイト。eラーニングについても活発に発言している。

現在、これらの団体は、他の州の企業とともに全国規模のCanadian eLearning Enterprise Alliance(CeLEA)を結成した。詳細はWebサイト(www.celea.ca)で閲覧可能。

カナダ大使館(東京)  
〒107-8503 東京都港区赤坂7-3-38  
TEL: 03-5412-6200 FAX: 03-5412-6250  
E-mail: jpn.commerce@international.gc.ca

カナダ領事館(福岡)  
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4-8-28F.T.ビル9階  
TEL: 092-752-6055 FAX: 092-752-6077  
E-mail: fkoka@international.gc.ca

カナダ総領事館(大阪)  
〒542-0086 大阪市中央区心斎橋2-2-3ラウンドクロス心斎橋12階  
TEL: 06-6212-4910 FAX: 06-6212-49014  
E-mail: Osaka-td@international.gc.ca

カナダ政府札幌通商事務所(札幌)  
〒060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目1番地日興ビル5階  
TEL/FAX: 011-281-6565  
E-mail: ctosapporo@gol.com

カナダ領事館(名古屋)  
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-17-6ナカトウ丸の内ビル6階  
TEL: 052-972-0450 FAX: 052-972-0453  
E-mail: nagoya@international.gc.ca

カナダ政府広島通商事務所(広島)  
〒730-0011 広島市中区基町5-44広島商工会議所709号  
TEL/FAX: 082-211-0505  
E-mail: ctohosshima@gol.com

